

(様式1)

平成27年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 026	提案機関名 環境農政局農政部畜産課
<b>要望問題名</b> 肉用鶏ブランド開発に向けた飼養管理別鶏肉の理化学的試験及び官能評価	
<b>要望問題の内容</b> 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 畜産技術センターで開発している本県初となる肉用鶏のブランド化に向けて、現在、出荷日齢、飼養方法、給与飼料等基準の検討が求められている。 そこで、異なる飼養管理下（エコフィード給餌の検討含む）で生産される鶏肉の味、肉質等の違いについて、理化学的試験及び官能評価を実施し、今後の肉用鶏開発に係る飼養基準検討の一助とする。	
<b>解決希望年限</b>	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内      ③4～5年以内      ④5～10年以内
<b>対応を希望する研究機関名</b>	①農業技術センター②畜産技術センター③水産技術センター④自然環境保全センター
<b>備考</b> 「かながわ畜産ブランド支援研究費」の畜産物機能性研究費で検査する豚肉の検査結果とその豚肉を凍結・解凍したもので比較調査する	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

<b>回答機関名</b>	神奈川県畜産技術センター	<b>担当部所</b>	企画研究課
<b>対応区分</b>	①実施 <input checked="" type="checkbox"/> ②実施中    ③継続検討    ④実施済    ⑤調査指導対応    ⑥現地対応    ⑦実施不可		
<b>試験研究課題名</b> (①、②、④の場合) 地域銘柄鶏の飼養管理技術の確立 (H26～27)			
<b>対応の内容等</b> 地域銘柄鶏の飼養管理方法の検討については、現在、取り組みを進めているところです。 上記試験の中で飼料や飼養方法の違いが発育や肉質に及ぼす影響について実施する予定で、ご要望のありました理化学的試験及び官能評価についてもその中で実施していきます。 エコフィードの給与については、鶏種が決定し、飼養管理技術が確立した上で検討していきたいと考えています。			
<b>解決予定年限</b>	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内      ③4～5年以内      ④5～10年以内		
<b>備考</b>			